

公共交通機関の 接続性

概要

現在、バスを利用する人の多くは、スマートフォンを使って高速の公衆無線LANを利用したり、チケットのオンライン決済やバスの到着時刻を確認したりしています。また、公共交通機関の利用者の多くは、バスに搭載されたデジタルサイネージの画面に関連情報が表示されず、安全を確保するための監視カメラがない状態で移動することを想像できないでしょう。これらは、人、機器、クラウドサービスをシームレスにつなぐ高度な通信ハードウェアがなければ実現できません。

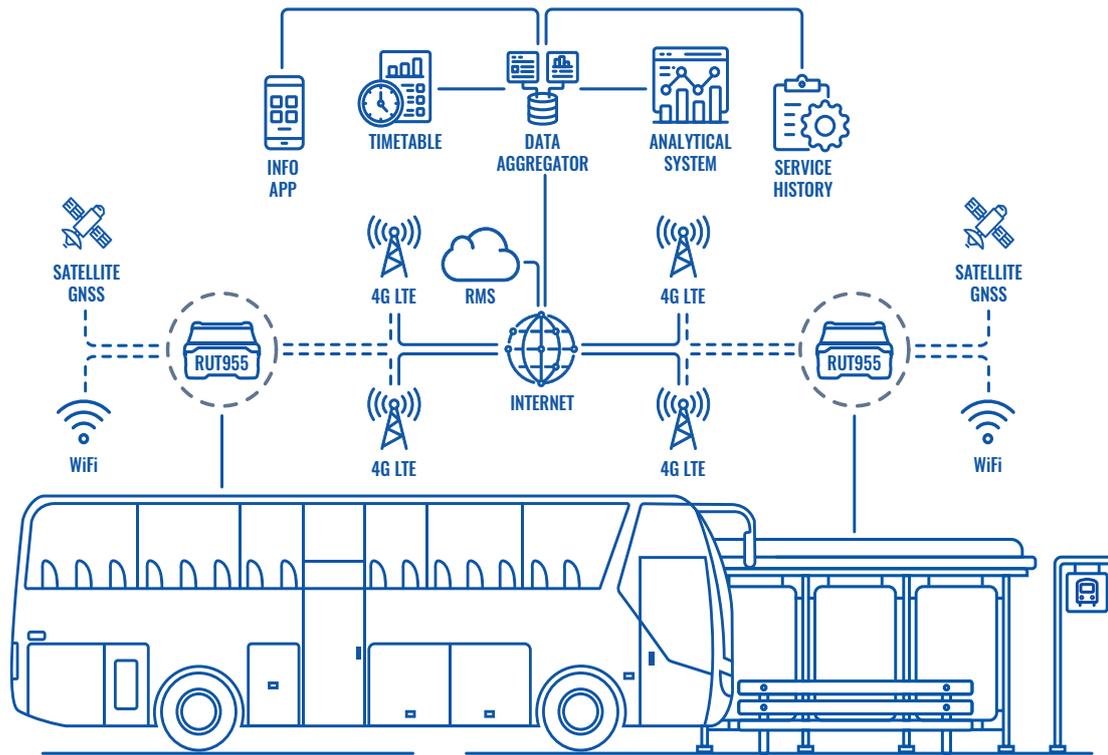
挑戦

競合他社や乗客のニーズに対応するため、バス会社は公衆無線LAN、電子決済システム、CCTVカメラ、デジタルサイネージ画面など、信頼性が高く、簡単に導入できるコスト効率の高いソリューションを探しています。このようなソリューションを構成するすべての要素は、信頼できるインターネットソースと高度な通信ハードウェアがなければ実現しません。

ソリューション

RUT955は、いくつかの理由でこの解決策に最適な選択でした。有線および無線接続を使用してさまざまな異なるコンポーネントを含むので、すべてをひとつのシステムに統合するために広範囲のコネクタとインターフェースを持つ必要があります。この安全で信頼性の高い産業用ルータには、イーサネット、デジタル&アナログI/O、RS232、RS485、MicroSDとUSBが装備されています。つまり、従来の発券端末、CCTVカメラ、パニックボタン、デジタルサイネージスクリーンを接続し、カード支払いを受け入れることができます。また、正確な位置追跡のためのGNSSモジュールと、接続の冗長性のためのデュアルSIMフェイルオーバーを備えています。RUT955は、またバス旅行者のための安全で管理されたホットスポットを設定し、マーケティング目的のためにデータを収集することができます。そしてこれらすべては、テルトニカのリモート管理システム（RMS）を通じて簡単に管理できます。

トポロジー



メリット

- 内蔵GNSSモジュールによる正確な位置追跡サービスを提供します。
- 堅牢で信頼性の高いCat4 LTEにより、少なくとも7台の1080p30 CCTV IPセキュリティカメラを接続することができます。
- 広告とランディングページを備えた安全な乗客用ホットスポットを提供し、便利で管理されたブラウジングを実現します。
- 車内のデジタルサイネージを活用し、情報提供や広告サービスを強化できます。
- イーサネットやシリアルを介して既存または新規の発券端末に接続し、カード決済や発券統計の収集、オペレーターのプラットフォームへのアップロードを確実にこなうことができます。
- さらに、パニックボタンなどのI/Oエレメントをバス全体に設置することで、バス運転手のコントロールをより強化することができます。

なぜテルトニカなのか？

テルトニカのRUT955は、ほとんどのオンボード接続の課題に簡単に対処できる唯一のデバイスです。これは、自動スイッチングデュアルSIMを使用して提供できる信頼性の高い接続、多数の物理インターフェース、およびEマーク認証により、輸送分野のパートナーの間で好まれています。さらに、RUT955はテルトニカのリモート管理システム（RMS）と互換性があり、システムオペレータはパブリックIPがなくてもどこからでもすべてのルータの構成をリモートで管理できます。

